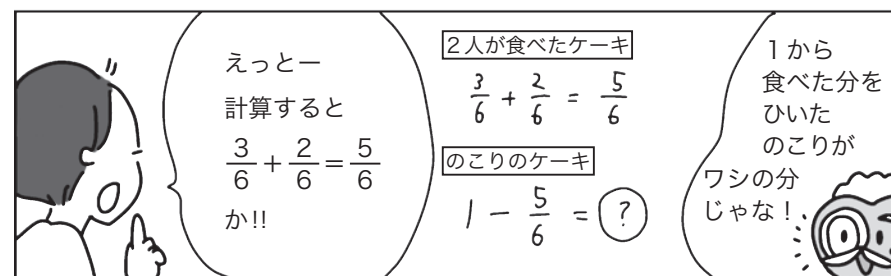
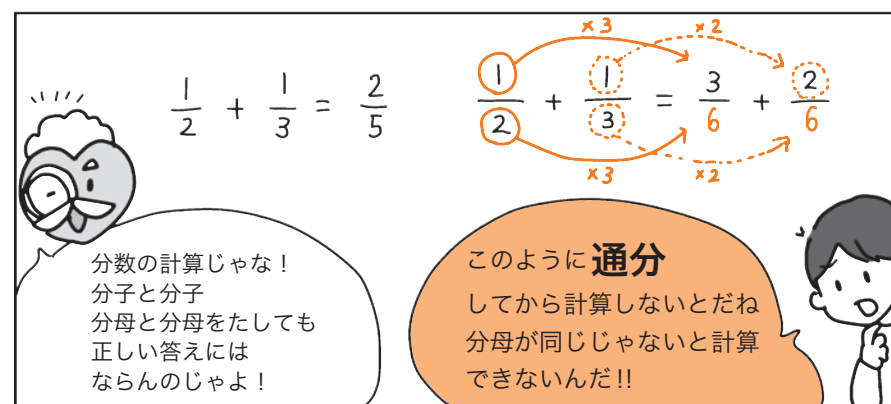
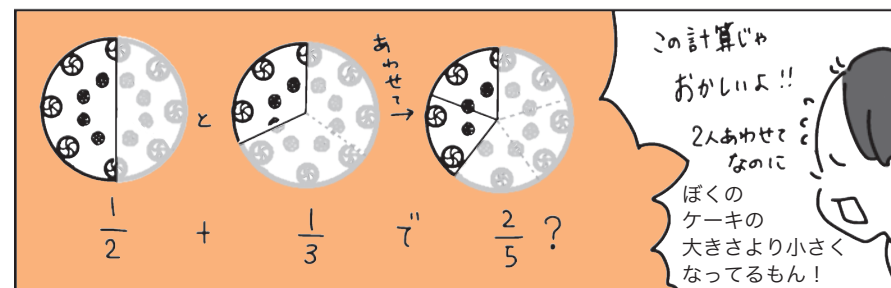


ケーキ食べ放題!? ～分数のたし算・ひき算～



ケーキ食べ放題!?
～分数のたし算・ひき算～



数と計算

いろいろな図形

単位としくみ

変化と関係

グラフやデータの活用

あれ??
整数から分数って
ひけるんだっけ?

そのままでは、ひけないのう

$$1 - \frac{5}{6} = \frac{6}{6} - \frac{5}{6}$$

このように整数を
分数に直してから
計算する必要があるんじやよ!

1って、
 $1 = \frac{2}{2}$ 、 $1 = \frac{3}{3}$ 、 $1 = \frac{6}{6}$
みたいに、分母と分子を
同じ数にして
表せるんだったよね!

ということは!
 $1 - \frac{5}{6} = \frac{6}{6} - \frac{5}{6} = \frac{1}{6}$ になるから
はかせが食べるのは、のこりの $\frac{1}{6}$ だね!

やっと
ケーキを
食べられ
るんじや
な!!

わかったぞー!!

ぼく $\frac{1}{2}$ はかせ $\frac{1}{3}$ のこりが
はかせ

$\frac{1}{6}$...とは..
小さいのう...

はっ!!

小さい...のう...

ごめんよ
はかせー
ぼくが
食べすぎたよ!!

ヒロは
ケーキに
目がない
からな～

まとめ

ポイント 分母を通分し、同じ数にそろえてから計算する!

例① $\frac{2}{5} + \frac{1}{5} = \frac{3}{5}$
分母がいっしょのときは
分子どうしのたし算や
ひき算をすればよい

例② $\frac{1}{3} + \frac{1}{2} = \frac{2}{6} + \frac{3}{6} = \frac{5}{6}$
 $\frac{1}{6}$ が
5つ分だね!

例③ $\frac{1}{2} - \frac{1}{3} = \frac{3}{6} - \frac{2}{6} = \frac{1}{6}$
ちがいは $\frac{1}{6}$ だね!

分数の種類

真分数 $\frac{1}{2}$ 分子が分母より小さい	仮分数 $\frac{3}{2}$ 、 $\frac{2}{2}$ 分子が分母より大きい または、分母と同じ	帯分数 $1\frac{2}{3}$ 整数と分数で できている (分子<分母)
------------------------------------	---	---

〈仮分数→帯分数に直したいとき〉
 $\frac{3}{2} = \frac{2}{2} + \frac{1}{2} = 1 + \frac{1}{2} = 1\frac{1}{2}$
整数をつくる!

〈帯分数→仮分数に直したいとき〉
 $1\frac{1}{2} = \frac{2}{2} + \frac{1}{2} = \frac{3}{2}$
1を分数にする

通分したら、そのまま! 分母は計算しないよ



◆ 次の計算をするのじゃ！

① $\frac{1}{4} + \frac{2}{3}$

② $\frac{3}{5} + \frac{9}{10}$

③ $\frac{5}{6} - \frac{5}{9}$

④ $\frac{4}{5} - 0.6$



小数がまじった計算は、小数→分数に直すといいぞ！

例 $0.5 + 1\frac{1}{5} = \frac{5}{10} + 1\frac{1}{5}$

$= \frac{5}{10} + \frac{6}{5}$

$= \frac{5}{10} + \frac{12}{10}$

$= \frac{17}{10}$

$= 1\frac{7}{10}$

たいぶんすう かぶんすう
帯分数は仮分数にするぞ

通分しよう！

分子どうしをたすぞ

分子が大きいときは
帯分数に直すといいぞ！

0.1 = $\frac{1}{10}$ だから、0.5 = $\frac{5}{10}$ だな！